

年末年始の感染症

冬本番の寒さが続き、連日第8波のコロナ感染症の拡大がテレビで報道されています。御殿場市でもコロナ感染者ばかりでなくインフル患者も少しずつ増えてきています。発熱対応の医療機関の先生方は忙しい毎日を送っておられることと思います。

救急センターでは発熱患者に対応すべく年末年始の休日午前中に限り発熱外来を組むことにしました。通常救急センターではコロナ及びインフルエンザ感染の診断業務を様々な理由から行っておりませんが、感染拡大に伴う休日での発熱患者さんの増加が予想されることから、臨時に対応することにしました。ただしこれにも限りがあります。基本的にコロナ感染にしてもインフル感染にしても普段健康な若い方であれば重症化のリスクは極めて少ないものと現在は考えられており、発熱の患者さんがセンターに殺到することは避けて頂きたいと思っています。感染症が万病の元であることは確かですが、発熱時には解熱剤などを服用してゆっくり身体を休めることが何よりも大切です。

インフルエンザに罹患したからすぐにタミフルを飲まなければいけないなど考えるのはタミフルの消費量世界一の日本人だけと言っても過言ではありません。それよりも人込みは避けてお正月はゆっくりと休養して頂くことが肝要です。

